

化学工学会 反応工学部会 反応分離分科会  
「反応分離シンポジウム 2010」

**主催** 化学工学会反応工学部会「反応分離分科会」

**協賛** 化学工学会分離プロセス部会「膜工学分科会」、化学工学会エネルギー部会、化学工学会東海支部、石油学会東海支部、日本膜学会、日本エネルギー学会、東海化学工業会など（予定）

**日時** 平成 22（2010）年 10 月 29 日（金）13:00～19:00（12:30 受付開始）

**講演会場** 名古屋大学「ベンチャービジネ斯拉ボラトリー」3階 ベンチャーホール

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 <http://www.vbl.nagoya-u.ac.jp/>

**概要** 反応分離を活用したバイオマスからの水素製造、メンブレンリアクタ用水素分離膜の開発、さらには分離膜を用いない反応分離として水素吸蔵合金を用いた脱水素反応に関する講演会を企画致しました。講演会後には見学会および技術交流会もございます。多数の方の参加をお待ちしています。

**プログラム**

1) 講演会（13:00-16:20）

13:00～13:05 主催者挨拶 岐阜大学 上宮 成之 氏

13:05～13:50 「バイオガスを原料とする水素製造と水素分離効果」 宇都宮大学 伊藤 直次 氏

13:50～14:35 「圧延法によるパラジウム基水素透過膜の超薄膜化技術の開発」 田中貴金属工業 嶋 邦弘 氏

14:50～15:35 「セラミックスガス分離膜の開発」 ノリタケカンパニーリミテド 宮嶋 圭太 氏

15:35～16:20 「水素吸蔵合金による脱水素反応の促進と周期操作」 名古屋大学 田川 智彦 氏

2) 見学会（16:30～17:15） 名古屋大学大学院工学研究科 田川研究室など

3) 技術交流会（17:30～19:00）北部生協食堂「ゆーどん」

**定員** 60名

**参加費**（当日徴収します）主催（反応工学部会）の正会員 1,000 円（資料代のみ）・反応工学部会（反応分離分科会）法人会員（3名まで）無料、協賛の個人正会員 5,000 円、学生会員 1,000 円、その他 10,000 円、技術交流会参加者は上記金額にプラス 5,000 円

**問い合わせ先（電話、E-mail）** 岐阜大学工学部機能材料工学科 上宮 成之 058-293-2583、  
uemiya@gifu-u.ac.jp

**申込み方法および申込み先** E-mail にて、氏名、所属、会員資格、見学会および交流会の参加希望を明記の上、上宮までお申し込み下さい。締切は 10 月 28 日（木）とします。